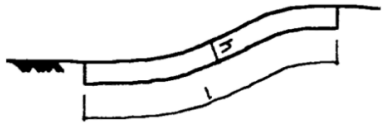
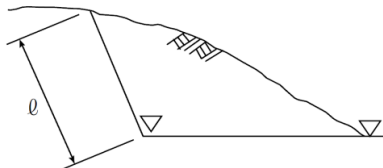
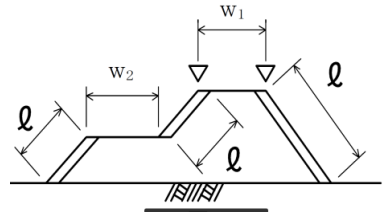
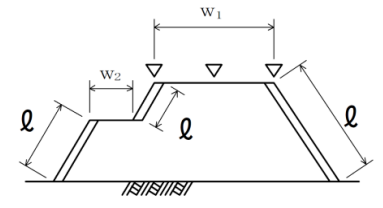
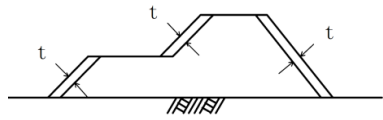
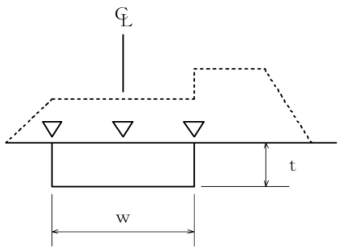
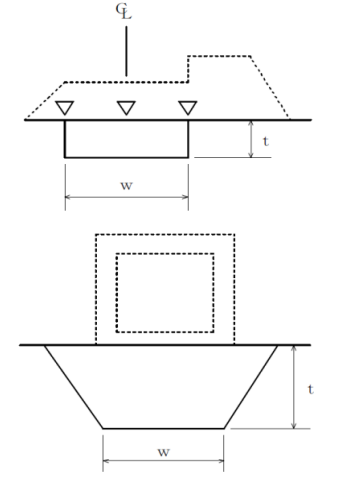
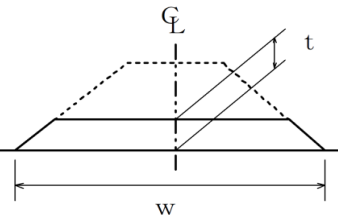


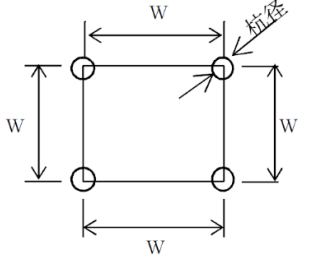
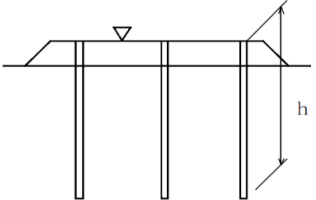
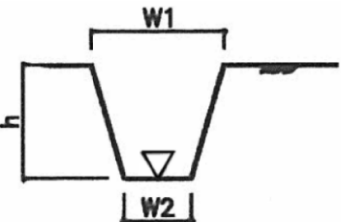
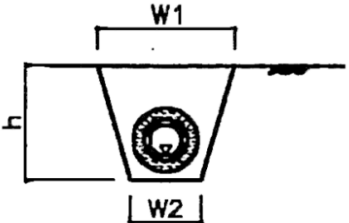
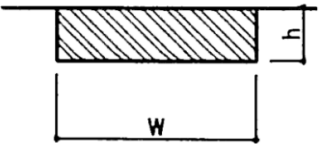
出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考		
敷地造成工	表土掘削	法長 l	$l < 5m$	-200	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
			$l \geq 5m$	法長の -4%				
		深 さ h	-30					
	掘削工	掘削(土砂) 掘削(軟岩) 掘削(硬岩)	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
			法長 l	$l < 5m$				-200
				$l \geq 5m$				法長の -4%
	盛土工	盛土(流用土) 盛土(発生土) 盛土(採取土) 盛土(購入土)	基準高 ∇	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 基準高は各法肩で測定。			
			法長 l	$l < 5m$				-100
				$l \geq 5m$				法長の -2%
			幅 w_1, w_2	-100				
路体・路床盛土工	路体(築堤)盛土 路床盛土	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 基準高は道路中心線及び端部で測定。				
		法長 l	$l < 5m$				-100	
			$l \geq 5m$				法長の -2%	
		幅 w_1, w_2	-100					
法面整形工	法面整形(盛土部)	厚 さ t	※-30	施工延長40mにつき1箇所、延長40m以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。法の中央で測定する。 ※土羽打ちのある場合に適用。				

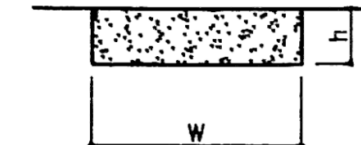
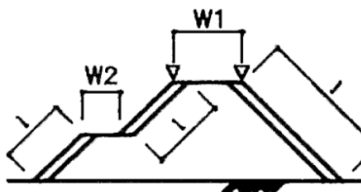


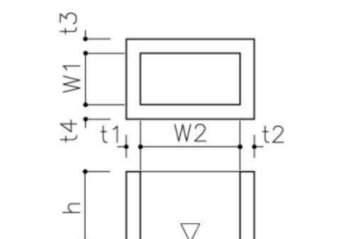
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
敷地造成工	路床安定処理工	安定処理	基準高 ∇	± 50	施工延長40m毎に1箇所の割合で測定。基準高は、道路中心線及び端部で測定。 厚さは中心線及び端部で測定。		
		施工厚さ t	-50				
		幅 w	-100				
		延長 L	-200				
	置換工	置換	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 厚さは中心線及び端部で測定。		
		施工厚さ t	-50				
		幅 w	-100				
		延長 L	-200				
	サンドマット工	サンドマット	施工厚さ t	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 厚さは中心線及び両端で掘り起こして測定。		
		幅 w	-100				
延長 L		-200					

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
敷地造成工	バーチカルドレーン工	サンドドレーン プレファブリケートッドバーチカルドレーン(ペーパードレーン)	位置・間隔 w	± 100	100本に1箇所。 100本以下は2箇所測定。1箇所に4本測定。ただし、ペーパードレーンの杭径は対象外とする。		
		杭 径 D	設計値以上				
		打 込 長 さ h	設計値以上	全本数			
		サンドドレーン、袋詰式サンドドレーン、サンドコンパクションパイルの砂投入量	—	全本数 計器管理にかえることができる。			
植栽基盤工	透水層工	開渠排水	基 準 高 ∇	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは、1施工箇所につき2箇所測定。		
		幅 w_1, w_2	-50				
		高 さ h	-30				
		延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。			
	暗渠排水	幅 w_1, w_2	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは、1施工箇所につき2箇所測定。	1施工箇所毎に測定。		
		高 さ h	-30				
		延 長 L	-200				
	土層改良工	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎	幅 w	-100	耕耘タイプ毎に1箇所測定。施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
			深 さ h	-50			

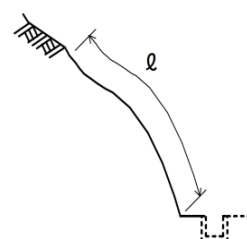
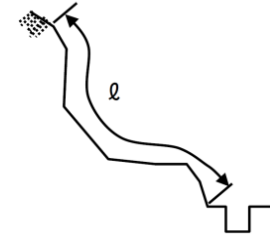
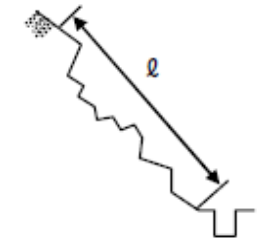
出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考		
植栽基盤工	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥B	幅 w	-100	施肥配合タイプあるいは除塩毎に1箇所測定。施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。				
		深 さ h	-50					
	表土盛土工	盛土(流用表土) 盛土(発生表土) 盛土(採取表土) 盛土(購入表土)	基準高 ▽	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。基準高は各法肩で測定。又は、施工面積のほぼ中心と各法肩で測定。			
			法長 ℓ	ℓ < 5m				-100
				ℓ ≥ 5m				法長の -2%
	幅 w ₁ , w ₂	-100						
	押えコンクリート	基準高 ▽	設計値以上	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。				
		厚 さ t	設計値以上					
	人工地盤排水層	幅	-25	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。				
		延 長 L	-200					
人工地盤工	人工地盤排水層	深 さ h	-30	1箇所/1施工箇所				
		延 長 L	-200					
	フィルター 防根シート	延 長 L	-200	1箇所毎に測定。 ※は現場打部分のある場合。				
	立排水浸透柵	基準高 ▽	±30					
		※厚さ t ₁ ~t ₄	-20					
※幅 w ₁ ,w ₂		-30						
	※高 さ h	-30						

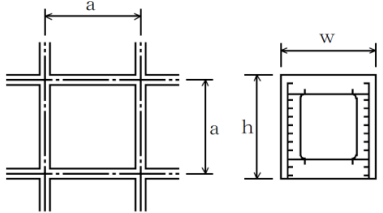
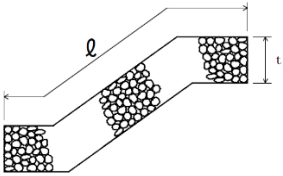
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	備考	
法 面 工	法面ネット工	法長 \varnothing	$\varnothing < 10m$	-100	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
			$\varnothing \geq 10m$	-200				
		延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。				
	植生工	種子散布 植生シート 植生マット 公園種子帯 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝 人工張芝 植生穴	切土 法長 \varnothing	$\varnothing < 5m$	-200	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
				$\varnothing \geq 5m$	法長の -4%			
			盛土 法長 \varnothing	$\varnothing < 5m$	-100			
				$\varnothing \geq 5m$	法長の -2%			
			延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。			
	法面吹付工	植生基材吹付工 客土吹付工	法長 \varnothing	$\varnothing < 5m$	-200	施工延長40mにつき1箇所測定。 40m以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
				$\varnothing \geq 5m$	法長の -4%			
			厚さ t	$t < 5cm$	-10	施工面積200㎡につき1箇所、面積200㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所をせん孔により測定。		
				$t \geq 5cm$	-20			
ただし、吹付面に凹凸がある場合の最少吹付厚は設計厚の50%以上とし、平均厚は設計厚以上。								
延 長 L			-200	1施工箇所毎に測定。				

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
法面工	モルタル吹付 コンクリート吹付	法長 l	$l < 3m$	-50	施工延長40mにつき1箇所測定。40m以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。測定断面に凹凸があり、曲線法長の測定が困難な場合は直線法長とする。		
			$l \geq 3m$	-100			
		厚さ t	$t < 5cm$	-10	施工面積200㎡につき1箇所、面積200㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所をせん孔により測定。		
			$t \geq 5cm$	-20			
		ただし、吹付面に凹凸がある場合の最少吹付厚は設計厚の50%以上とし、平均厚は設計厚以上。					
延長 L		-200	1施工箇所毎に測定。	 			

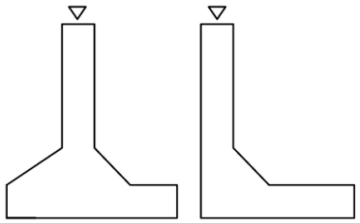
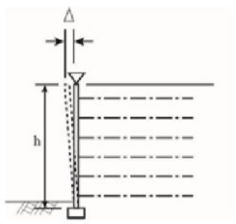
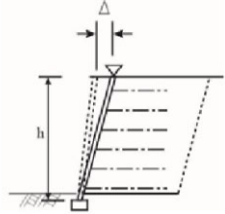
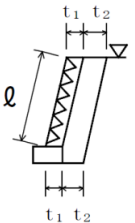
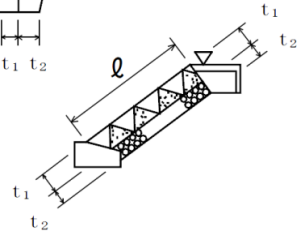
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
法 面 工	法 枠 工	法 長 l	$l < 10m$	-100	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のもの は1施工箇所につき2箇所測定。 枠延長100mにつき1箇所、枠延 長100m以下のものは1施工箇 所につき2箇所測定。 1施工箇所毎に測定。		
			$l \geq 10m$	-200			
		幅	w	-30			
		高 さ	h	-30			
		枠中心間隔	a	± 100			
		延 長	L	-200			
	金 属 製 法 枠 プ レ キ ャ ス ト 法 枠	法 長 l	$l < 10m$	-100	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のもの は1施工箇所につき2箇所測定。 1施工箇所毎に測定。		
			$l \geq 10m$	-200			
		延 長	L	-200			
	編 棚 工 ・ 筋 工	帯 梢 編 柵 ネ ッ ト 柵 鋼 製 編 柵	高 さ	h	± 30	1箇所／1施工箇所毎に測定。	
延 長			L	-200			
か ご 工	じゃ か ご	法 長 l	$l < 3m$	-50	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のもの は1施工箇所につき2箇所測定。 		
			$l \geq 3m$	-100			
		厚 さ	t	-50			
	ふ と ん か ご	高 さ	h	-100			
延 長		L_1, L_2	-200				

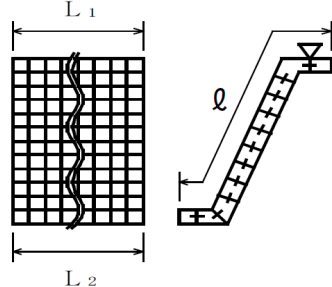
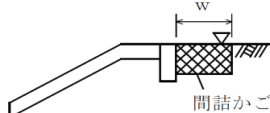
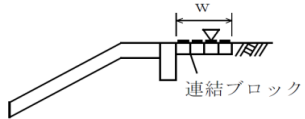
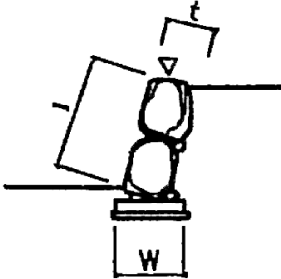
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考		
軽量盛土工	軽量盛土工	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。				
		法長 l	$l < 5m$				-100	
			$l \geq 5m$				法長-2%	
		幅 w_1, w_2	-100					
擁壁工	場所打擁壁工(構造物単位) ・場所打擁壁工	鉄筋 コンクリート 型枠 足場 目地板 水抜きパイプ シール材	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
				厚 さ t				-20
				裏 込 厚 さ				-50
				幅 w_1, w_2				-30
		高さ h	$h < 3m$	-50				
			$h \geq 3m$	-100				
				延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。		
公園基礎材 公園均しコンクリート	幅 w		設計値以上	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 施工面積1,600㎡につき1箇所、 面積1,600㎡以下ものは1施工箇所につき2箇所。				
	厚 さ t_1, t_2		-30					
	延 長 L		各構造物の規格値による					
擁壁高さ調整		基準高 ∇	基準値	1箇所/1施工箇所毎に測定。				

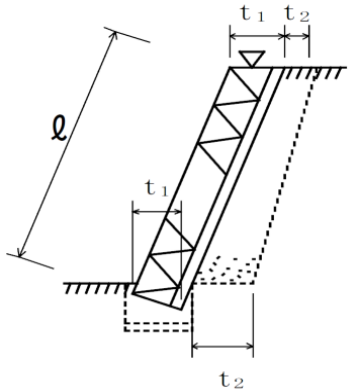
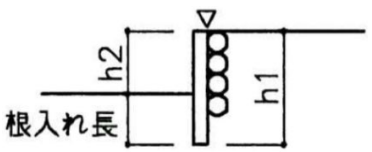
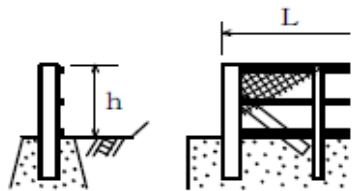
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
プレキャストト擁壁工	プレキャスト擁壁	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
		延長 L	-200	1施工箇所毎に測定。			
擁壁工	帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁*ジオテキスタイル補強土壁 補強土壁基礎 補強土壁壁面材組立・設置 補強材取付 ジオテキスタイル壁面材組立・設置 ジオテキスタイル敷設	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。	 		
		高さ h	$h < 3m$			-50	
			$h \geq 3m$			-100	
		鉛直度 Δ	$\pm 0.03h$ かつ ± 300 以内				
		控え長さ	設計値以上				
		延長 L	-200			1施工箇所毎に測定。	
コンクリートブロック工	コンクリートブロック積 間知ブロック張 平ブロック張 緑化ブロック積	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。	 		
		法長 l	$l < 3m$			-50	
			$l \geq 3m$			-100	
		厚さ(ブロック積・張) t_1	-50				
		厚さ(裏込) t_2	-50				
		延長 L	-200				

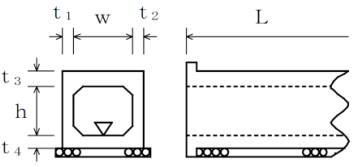
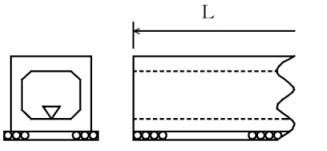
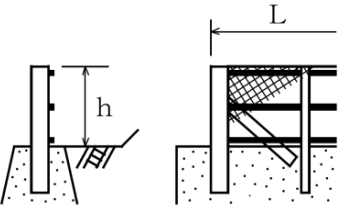
出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
擁壁工	コンクリートブロック工	連節ブロック張	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
			法長 l	-100			
		延長 L_1, L_2	-200				
擁壁工	コンクリートブロック工	天端保護ブロック	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。	 	
			幅 w	-100			
			延長 L	-200			
擁壁工	石積工	崩れ積	基準高 ∇	± 100	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。		
		法長 l	$l < 3m$	-50			
			$l \geq 3m$	-100			
			厚さ(石積・張) t_1	-50			
			厚さ(裏込) t_2	-50			
			延長 L	-200			

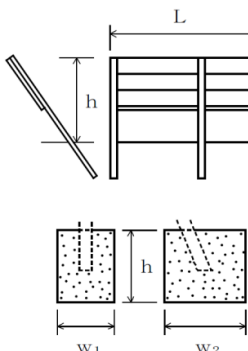
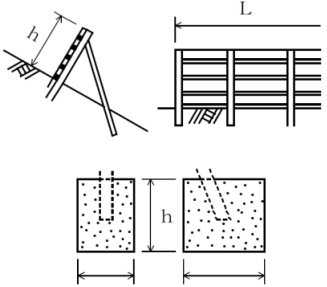
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
擁壁工	石積工	面積 玉石積 小端積 こぶだし石積 切石積 間知石積 雑割石積 雑石積 割石積 雑割石張 雑石張	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは 1施工箇所につき2箇所測定。 厚さは上端部及び下端部の2箇所 を測定。		
		法長 l	$l < 3m$	-50			
			$l \geq 3m$	-100			
		厚さ(石積・張) t_1	-50				
		厚さ(裏込) t_2	-50				
		延 長 L	-200				
	石積高さ調整	基準高 ∇	設計値	1箇所/1施工箇所ごとに測定。			
	土留め工	木柵 丸太積土留 木製ブロック積	基準高 ∇	± 50	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは 1施工箇所につき2箇所測定。		
			高さ h_1, h_2	-50			
根 入 れ 長			設計値以上				
延 長 L			-200	1施工箇所ごとに測定。			
落石防護工	ロープ・金網 支柱 ステーロープ 基礎材 コンクリート 鉄筋 型枠 足場 目地板 シール材	高 さ h	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは 1施工箇所につき2箇所測定。			
		延 長 L	-200				1施工箇所毎に測定。

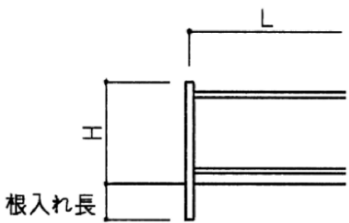
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
公園カルバート工	場所打函渠工（構造単位）・場所打函渠工 函渠 鉄筋 コンクリート 型枠 足場 目地板 止水板 水抜きパイプ	基準高 ∇	± 30	両端、施工継手及び図面の寸法表示箇所で測定。			
		厚さ $t_1 \sim t_4$	-20				
		幅（内法） w	-30				
		高さ h	± 30				
		延長 L	$L < 20m$				-50
			$L \geq 20m$				-100
プレキャストボックス	プレキャストボックス	基準高 ∇	± 30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所測定。 延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 ※印は現場打部分のある場合。			
		※ 幅 w	-50				
		※ 高さ h	-30				
		延長 L	-200				
落石雪害防止工	落石防止網工 ロックネット 繊維網	幅 w	-200	1施工箇所毎に測定。			
		延長 L	-200				
	落石防護柵工 ロープ・金網 支柱 ステーロープ 基礎材 コンクリート 鉄筋 型枠 足場 目地板 シール材	高さ h	± 30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所測定。 延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
			延長 L				-200

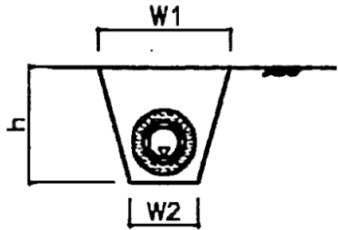
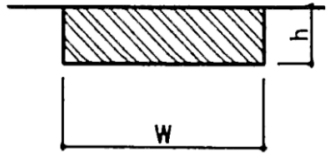
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考		
落石雪害防止工	防雪柵工	防雪柵	高さ h	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
		延長 L	-200	1施工箇所毎に測定。				
		基礎	幅 w_1, w_2	-30	基礎1基毎に測定。			
			高さ h	-30				
	雪崩予防柵工	雪崩予防基礎 雪崩予防柵 雪崩予防アンカー	高さ h	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
			延長 L	-200				1施工箇所毎に測定。
			基礎	幅 w_1, w_2	-30			基礎1基毎に測定。
				高さ h	-30			
			アンカー長 l	打込み l	-10%			全数測定。
埋込み l				-5%				

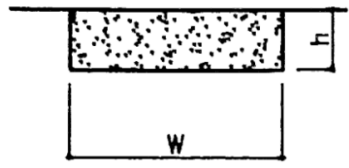
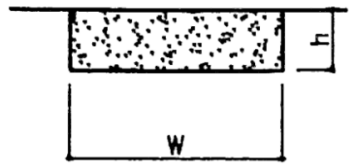
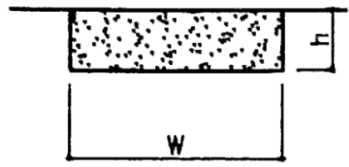
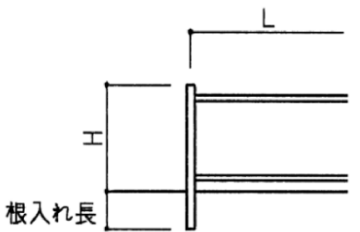
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
植栽工	樹木養生工	防風ネット	高 さ h	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
			延 長 L	-200			1施工箇所毎に測定。
		養生柵設置	設置高さ H	±30	1箇所／1施工箇所毎に測定。		
	根 入 れ 長	設計値以上					
	延 長 L	-200					
	樹名板工	埋込型樹名板	設置高さ H	設計値以上	1箇所／5基毎に測定。		
			基 礎	幅 w(D)	-30		基礎5基毎に測定。
				高 さ h	-30		
		根囲い保護工	根囲い保護	設置高さ H	設計値以上		1箇所／1基毎に測定。
				基 礎	幅 w(D)		-30
	高 さ h		-30				
			根入れ長	設計値以上			

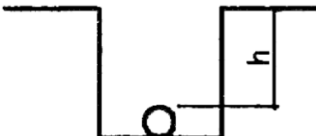
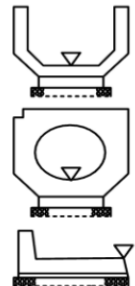
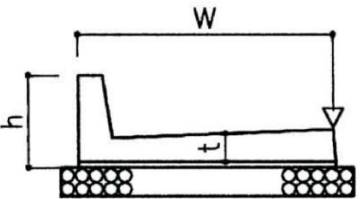
出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考		
植栽基盤改良工	透水層工	暗渠排水	幅 w_1, w_2	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは、1施工箇所につき2箇所測定。 1施工箇所毎に測定。			
			深 さ h	-30				
			延 長 L	-200				
	土層改良工	普通耕 深耕 混層耕	幅 w	-100	耕耘タイプ毎に1箇所測定。施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
				深 さ h				-50
		土層入替え	幅 w	-100				
			深 さ h	-50				
	小規模土性改良工	土壤改良材混入	幅 w	-100	土壤改良材タイプ毎に1箇所測定。施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
			深 さ h	-50				

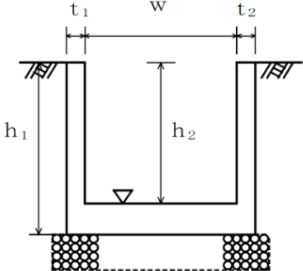
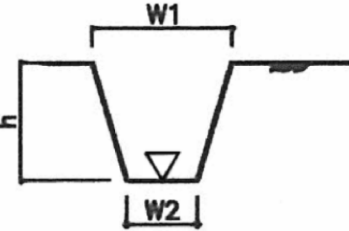
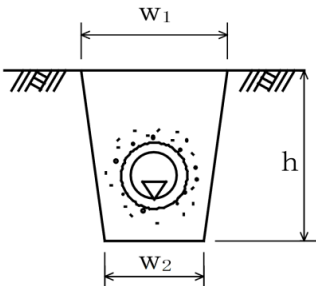
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
植栽 基盤 改良工	小規模 土性改良工	施肥B	幅 w	-100	施肥配合タイプ毎に1箇所測定。施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
		深 さ h	-50				
樹木 育成工	樹勢 回復工	施肥A	幅 w	-100	施肥配合タイプ毎に1箇所測定。		
		深 さ h	-50				
		施肥B	幅 w	-100	施肥配合タイプ毎に1箇所測定。施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
	深 さ h	-50					
	防根シート	延 長 L	-200	1箇所／1施工箇所毎に測定。			
	樹木養生工	養生柵設置	設置高さ H	設計値以上	1箇所／1施工箇所毎に測定。		
根 入 れ 長			設計値以上				
延 長 L			-200				
芝生 地育 成工	芝生 育成工	芝機械刈り 芝人力刈り	刈込高さ H	設計値以内	施工面積1,600㎡につき1箇所測定、面積1,600㎡以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
給水設備工	散水施設工	ミスト	延 長 L	-200	1箇所／1施工箇所毎に測定。		
		ドリップパイプ	延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。		
		散水栓高さ調整	基 準 高 ▽	設計値	1箇所／1施工箇所毎に測定。		
給水管路工	給水管埋設シート	深 さ h	-30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。			
		延 長 L	-200				
雨水排水整備工	側溝工	プレキャストL型側溝 プレキャストV型側溝 管(函)渠型側溝 プレキャストU型側溝 プレキャスト皿型側溝 コルゲートフリューム 自由勾配側溝 特殊円形側溝	基 準 高 ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
			延 長 L	-200			
		現場打L型側溝	基 準 高 ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
	厚 さ t	-20					
	幅 w	-30					
	高 さ h	-30					
	延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。				

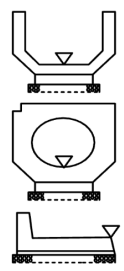
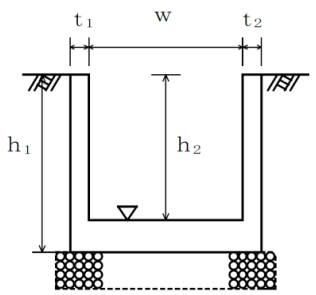
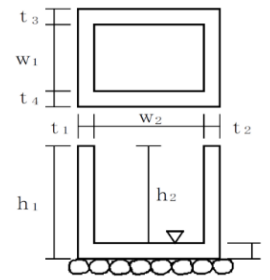
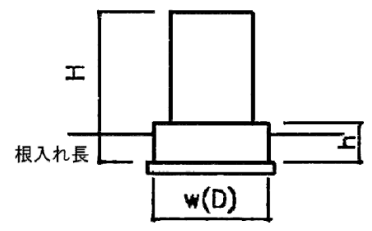
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
雨水排水整備工	側溝工	現場打側溝	基準高 ∇	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 1施工箇所毎に測定。		
		厚さ t_1, t_2	-20				
		幅 w	-30				
		高さ h_1, h_2	-30				
		延長 L	-200				
	公園素掘側溝	基準高 ∇	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 1施工箇所毎に測定。			
		幅 w_1, w_2	-50				
		深さ h	-30				
		延長 L	-200				
	側溝高さ調整	基準高 ∇	設計値	1箇所/1施工箇所毎に測定。			
管渠工	公園管渠 ヒューム管(B形管) 暗渠排水管 鉄筋コンクリート台付管 巻きコンクリート コルゲートパイプ	基準高 ∇	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。 1施工箇所毎に測定。			
		幅 w_1, w_2	-50				
		深さ h	-30				
		延長 L	-200				

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
雨水排水整備工	集水 樹・ マン ホー ル工	現場打ち街渠樹 現場打ち集水樹 浸透樹	基準高 ▽	±30	1箇所毎に測定。 ※は現場打部分のある場合。		
		プレキャスト街渠樹 プレキャスト集水樹	※厚さ $t_1 \sim t_5$	-20			
		集水樹・マンホール基礎 塩化ビニル製樹	※幅 w_1, w_2	-30			
		マンホール プレキャストマンホール 公園マンホール 浸透マンホール	※高さ h_1, h_2	-30			
		樹高さ調整 マンホール高さ調整	基準高 ▽	設計値	1箇所／1施工箇所毎に測定。		
		透水コンクリート管 化学繊維管	基準高 ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のもの は1施工箇所につき2箇所測定。		
		延長 L	-200	1施工箇所毎に測定。			
		地下排水	基準高 ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のもの は1施工箇所につき2箇所測定。		
			幅 w_1, w_2	-50			
	深 さ h		-30				
	延長 L		-200	1施工箇所毎に測定。			

出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
雨水排水整備工	公園水路工	プレキャスト水路	基準高 ∇	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
		延長 L	-200	1箇所/1施工箇所毎に測定。			
		現場打水路	基準高 ∇	± 30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定。		
		厚さ t_1, t_2	-20				
		幅 w	-30				
高さ h_1, h_2	-30						
延長 L	-200	1施工箇所毎に測定。					
電気設備工	照明設備工	ハンドホール	基準高 ∇	± 30	1施工箇所毎に測定。 ※は現場打部分のある場合。		
		※厚さ $t_1 \sim t_5$	-20				
		※幅 w_1, w_2	-30				
		※高さ h_1, h_2	-30				
	ハンドホール高さ調整	基準高 ∇	設計値	1箇所/1施工箇所毎に測定。			
	引込柱分電盤	基礎	設置高さ H	± 30	1箇所/1基毎に測定。		
幅 w(D)			-30	基礎1基毎に測定。			
			高さ h		-30		
			根入れ長		設計値以上		

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
電気設備工	照明設備工	分電盤高さ調整	基準高 ▽	設計値	1箇所／1施工箇所毎に測定。		
		照明灯基礎	基礎	幅 w	-30	基礎1基毎に測定。	
				高さ h	-30		
				根入れ長	設計値以上		
	放送設備工	スピーカー柱基礎	基礎	幅 w(D)	-30	基礎1基毎に測定。	
				高さ h	-30		
				根入れ長	設計値以上		
	監視カメラ設置工	監視カメラ柱基礎	基礎	幅 w(D)	-30	基礎1基毎に測定。	
				高さ h	-30		
				根入れ長	設計値以上		
電線管路工	電線管 電線 埋設シート	深 さ h	-30	施工延長40m(測点間隔25mの場合50m)につき1箇所測定。 延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所測定			
		延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。			

出来形管理基準及び規格値

工 種	測定項目	規格値		測定基準	測定箇所	備考
		個々の測定値 (X)	10個の測定値 の平均 (X10)			
園路広場整備工 アスファルト舗装工	下層路盤 (車道・路肩部・歩 道部)	基準高▽	±50	-	基準高は延長40m毎又は、 施工面積500㎡毎に1箇所 の割合とし、舗装中心線及 び端部で測定。 厚さは各車線200m毎又 は、施工面積500㎡毎に1箇 所を掘り起こして測定。 幅は延長80m毎又は、施工 面積500㎡毎に1箇所の割 合に測定。ただし、幅は設 計図書の測点によらず延長 80m以下の間隔で測定する ことができる。 なお、延長、施工面積が上 述の規模以下の場合、1 施工箇所につき2箇所を測 定。	厚さは個々の測定値が10個に 9個以上の割合で規格値を満足 しなければならないとともに、10 個の測定値の平均値(X10)に ついて満足しなければならない。 ただし、厚さのデータ数が10 個未満の場合は測定値の平均 値は適用しない。
		厚 さ	-45	-15		
		幅	-50	-		
	上層路盤 (車道・路肩部・歩 道部)	厚 さ	-30	-10		
		幅	-50	-		

出来形管理基準及び規格値

工 種	測定項目	規格値		測定基準	測定箇所	備考
		個々の測定値 (X)	10個の測定値 の平均 (X10)			
園路広場整備工 アスファルト舗装工	基層・中間層 (車道・路肩部・歩道部)	厚 さ	-12	-4	幅は延長80m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所の割合とし、厚さは施工面積500㎡毎に1個の割合でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合、1施工箇所につき2箇所を測定。	厚さは個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コアーの採取について 橋面舗装等でコアー採取により床板等に損傷を与えるおそれのある場合は、他の方法によることができる。
		幅	-25	-		
	表層 (車道・路肩部・歩道部)	厚 さ	-9	-3		
		幅	-25	-		
	平坦性	-	3mプロフィールメーター(σ)2.4mm以下 直読式(足付き) (σ)1.75mm以下			

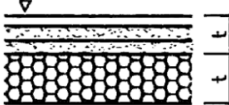
出来形管理基準及び規格値

工 種	測定項目	規格値		測定基準	測定箇所	備考
		個々の測定値 (X)	10個の測定値 の平均 (X10)			
園路広場整備工 排水性舗装工	下層路盤 (車道・路肩部・歩 道部)	基準高▽	±50	-	基準高は延長40m毎又は、 施工面積500㎡毎に1箇所 の割合とし、舗装中心線及 び端部で測定。 厚さは各車線200m毎又 は、施工面積500㎡毎に1箇 所を掘り起こして測定。 幅は延長80m毎又は、施工 面積500㎡毎に1箇所の割 合に測定。ただし、幅は設 計図書の測点によらず延長 80m以下の間隔で測定する ことができる。 なお、延長、施工面積が上 述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき2箇所を測 定。	コアーの採取について 橋面舗装等でコアー採取によ り床板等に損傷を与えるおそれ のある場合は、他の方法による ことができる。
		厚 さ	-45	-15		
		幅	-50	-		
	上層路盤 (車道・路肩部・歩 道部)	厚 さ	-30	-10		
		幅	-50	-		

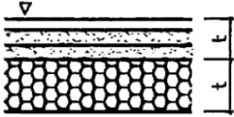
出来形管理基準及び規格値

工 種	測定項目	規格値		測定基準	測定箇所	備考
		個々の測定値 (X)	10個の測定値 の平均 (X/10)			
園路広場整備工 排水性舗装工	基層・中間層 (車道・路肩部・歩 道部)	厚 さ	-12	-4	幅は延長80m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所の割合とし、厚さは施工面積500㎡毎に1個の割合でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合、1施工箇所につき2箇所を測定。	コアーの採取について 橋面舗装等でコアー採取により床板等に損傷を与えおそれのある場合は、他の方法によることができる。
		幅	-25	-		
	表層 (車道・路肩部・歩 道部)	厚 さ	-9	-3		
		幅	-25	-		
	平坦性	-	3mプロフィールメーター(σ)2.4mm以下 直読式(足付き) (σ)1.75mm以下			

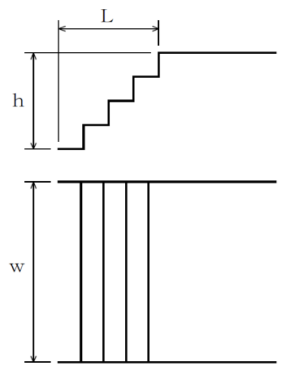
出来形管理基準及び規格値

工 種	測定項目	規格値		測定基準	測定箇所	備考	
		個々の測定値 (X)	10個の測定値 の平均 (X/10)				
園路広場整備工 透水性舗装工	下層路盤(車道・路 肩部・歩道部)	基準高▽	±50	-		コアーの採取について 橋面舗装等でコアー 採取により床板等に損 傷を与えるおそれのあ る場合は、他の方法に よることができる。	
	路盤(路肩部)	厚 さ	t<150	-30			-10
			t≥150	-45			-15
		幅	-100	-			
	フィルター層	厚 さ	設計値		延長200m毎又は、施工面 積500㎡毎に1箇所を掘り起 こして測定。		
	表層	厚 さ	-9	-3	幅は延長80m毎又は、施工 面積500㎡毎に1箇所の割 合とし、厚さは各車線200m 毎又は、施工面積500㎡毎 に1個の割合でコアーを採 取して測定。ただし、幅は設 計図書の測点によらず延長 80m以下の間隔で測定する ことができる。 なお、延長、施工面積が上 述の規模以下の場合、1 施工箇所につき2箇所を測 定。		
			幅	-25			-

出来形管理基準及び規格値

工 種	測定項目	規格値		測定基準	測定箇所	備考
		個々の測定値 (X)				
園路広場整備工 アスファルト系舗装工	公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カ ラー舗装 透水性アスファルト舗 装 脱色アスファルト舗装	基 準 高 ▽		±50		<p>厚さは個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X/10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。</p>
		厚 さ	t < 150	-30		
			t ≥ 150	-45		
		幅		-100		
	路 盤 工					
	厚 さ		-10			
	幅		-25			
	表 層 工					

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考
園路 園路縁石工 区画線工 園路広場整備工 階段工	コンクリート縁石 現場打縁石 駒止めブロック 舗装止め 擬石縁石 レンガ縁石 木縁石 見切材(仕切材) 石材縁石 縁石高さ調整	延 長 L	-200	1箇所/1施工箇所毎に測定。		
	溶融式区画線 ペイント式区画線 区画線消去 区画線消去(WJ式日当施工量未満)	厚 さ t (溶融式のみ)	設計値以上	各線種毎に1箇所テストピースにより測定。		
		幅 w	設計値以上			
	コンクリート階段 コンクリートブロック階段 丸太階段 石材階段 角材階段	幅 w	-30	1回/1施工箇所毎に測定。		
		高 さ h	-30			
		長 さ L	-30			
		段 数	±0段			
	階段高さ調整	基 準 高 ▽	設計値	1箇所/1施工箇所毎に測定。		

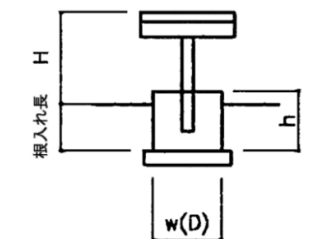
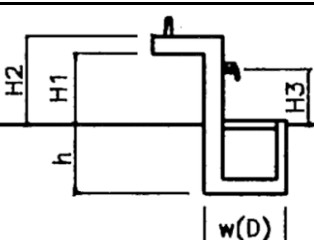
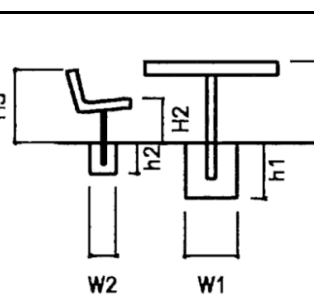
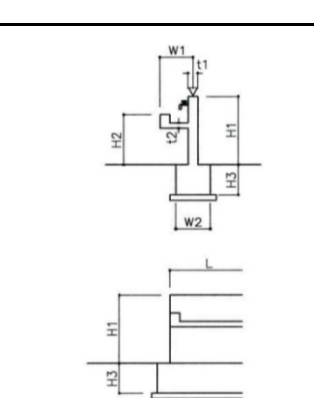
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
園路広場整備工	公園橋工	公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台	基準高 ∇	± 20	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所にて測定。		
		厚 さ t	-20				
		天端幅 w_1 (橋軸方向)	-10				
		天端幅 w_2 (橋軸方向)	-10				
		敷 幅 w_3 (橋軸方向)	-50				
		高 さ h_1	-50				
		胸壁の高さ h_2	-30				
		天端長 l_1	-50				
		敷 長 l_2	-50				
		胸壁間距離 l	± 30				
		支柱長及び中心線の変化	± 50				
		園路広場整備工	公園橋設置 ハッ橋 石橋設置 木橋設置 浮き棧橋	基準高 ∇			
高 さ h	± 30						
幅 w	-30						
延 長 L	-30						
根 入 れ 長	設計値以上						
デッキ工	デッキ基礎 デッキ設置	基準高 ∇	± 30	1基毎に測定。			
		基 礎	幅 $w(D)$				-30
			高 さ h				-30
			根入れ長				設計値以上
		延 長 L	-30				

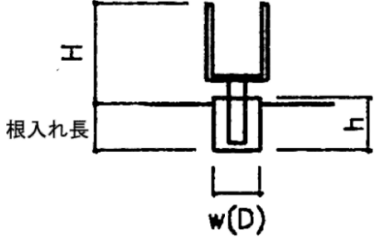
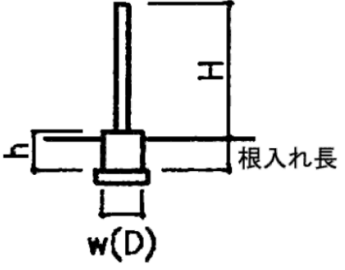
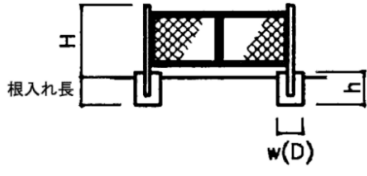
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
園路広場整備工	植樹ブロック	基準高 ∇	± 30	1箇所/1施工箇所毎に測定。			
		基礎	幅 w(D)				-30
			高さ h				-30
			根入れ長				設計値以上
		延長 L	-30				

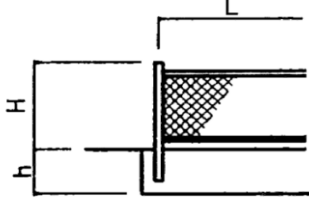
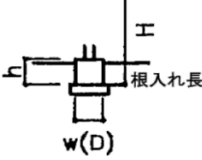
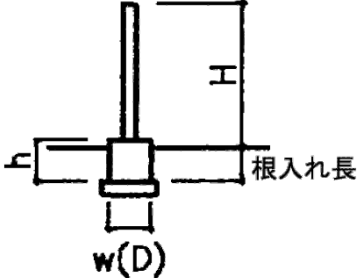
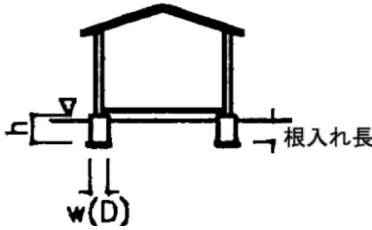
出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
サービス施設整備工	時計台工	設置高さ H	±30	1箇所／1基毎に測定。			
		基礎	幅 w(D)	-30			基礎1基毎に測定。
			高さ h	-30			
			根入れ長	設計値以上			
	水飲み場工	設置高さ H ₁ ~H ₃	±30	1箇所／1基毎に測定。			
		基礎	幅 w(D)	-30			基礎1基毎に測定。
			高さ h	-30			
	ベンチ 縁台 テーブル スツール 野外卓 ベンチ・ テーブル工	設置高さ H ₁ ~H ₃	±30	1箇所／1基毎に測定。			
		基礎	幅 w ₁ ,w ₂	-30			基礎1基毎に測定。
			高さ h ₁ ,h ₂	-30			
			根入れ長	設計値以上			
	炊事場工	基準高 ▽	±30	1箇所／1基毎に測定。			
		厚さ t ₁ , t ₂	-20				
		幅 w ₁ , w ₂	-30				
		高さ H ₁ ~H ₃	-30				
長さ L		-30					

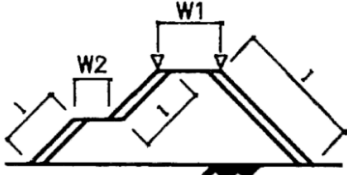
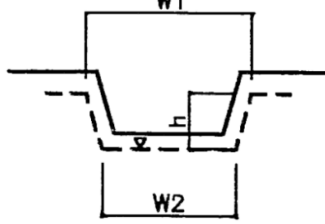
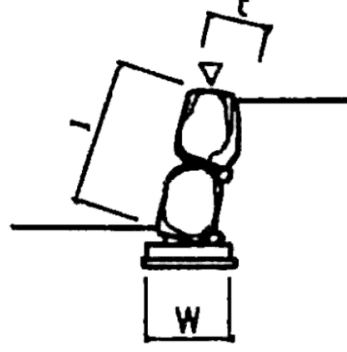
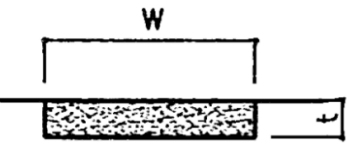
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考		
管理施設整備工	ごみ施設工	くず入れ 吸殻入れ	設置高さ H	±30	1箇所／1基毎に測定。			
			基礎	幅 w(D)	-30			基礎1基毎に測定。
				高さ h	-30			
				根入れ長	設計値以上			
	井戸工	手押しポンプ	設置高さ H	±30	1箇所／1基毎に測定。			
			基礎	幅 w(D)	-30			基礎1基毎に測定。
				高さ h	-30			
				根入れ長	設計値以上			
	門扉工	門壁 門柱 門扉	設置高さ H	±30	1箇所／1基毎に測定。			
			基礎	幅 w(D)	-30			基礎1基毎に測定。
				高さ h	-30			
				根入れ長	設計値以上			

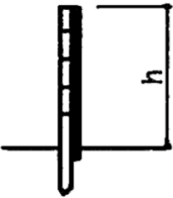
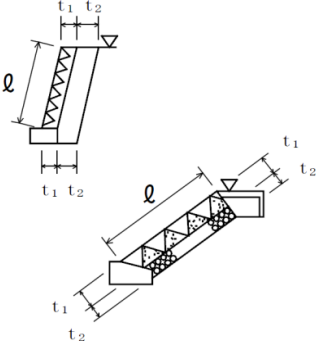
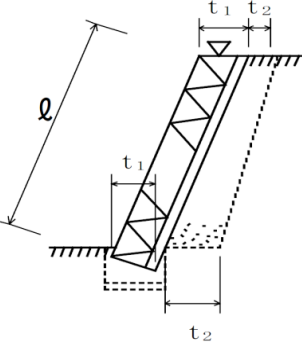
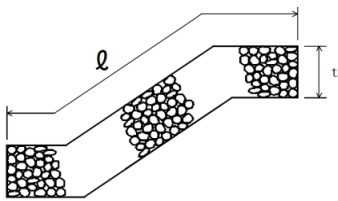
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
管理施設整備工	柵工 フェンス 柵 手すり 転落(横断)防止柵 ガードレール ガードケーブル ガードパイプ 金網・支柱(立入防止柵) 門扉 基礎ブロック、鋼管基礎	設置高さ H	±30 ※ただし、転落防止柵など設置高さの基準を満たす必要がある場合は、「設計値以上」とする。	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。			
		基礎	幅 w(D)	-30	1箇所/1施工箇所毎に測定。		
			高さ h	-30			
			根入れ長	設計値以上			
		延長 L	-200				
車止め工	車止め 車止めポスト 車椅子ゲート	設置高さ H	±30	1箇所/1基毎に測定。			
		基礎	幅 w(D)	-30		基礎1基毎に測定。	
			高さ h	-30			
			根入れ長	設計値以上			
建築施設組立設置工	四阿基礎	基準高 ▽	±30	1箇所/1基毎に測定。			
		基礎	幅 w(D)			-30	
			高さ h			-30	
			根入れ長			設計値以上	

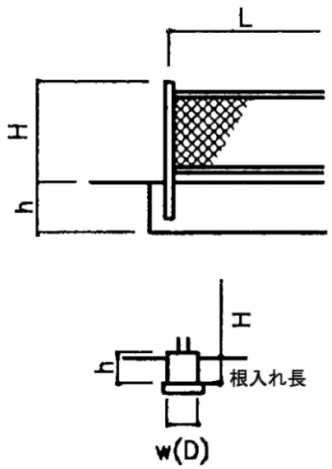
出来形管理基準及び規格値

工種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
自然育成盛土工	巻き出し	基準高 ∇	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合)は50mにつき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1箇所につき2箇所を測定。基準高は各法肩で測定する。又は施工面積のほぼ中心と各法肩で測定する。			
		法長 l	$l < 5m$				-100
			$l \geq 5m$				法長の -2%
		幅 w_1, w_2	-100				
自然育成施設工 自然水路工	遮水・止水シート	基準高 ∇	-50	施工延長40m(測点間隔25mの場合)は50mにつき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1箇所につき2箇所を測定。			
		高さ h	-30				
		幅 w_1, w_2	-100				
		延長 L	-200				
	ごろた石積 崩れ積	基準高 ∇	± 100	施工延長40m(測点間隔25mの場合)は50mにつき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1箇所につき2箇所を測定。			
		法長 l	$l/2 < 3m$				-50
			$l/2 \geq 3m$				-100
		幅 w	-50				
		厚さ t	-50				
	延長 L	-200					
	砂・礫敷	厚さ t	$t < 15cm$	-25	幅は施工延長40m(測点間隔25mの場合)は50mにつき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1箇所につき2箇所を測定。厚さは、施工延長200mにつき1箇所、200m以下は2箇所、中央で測定。又は施工面積1,000㎡につき1箇所を測定。		
			$t \geq 15cm$	-50			
幅 w		-100					

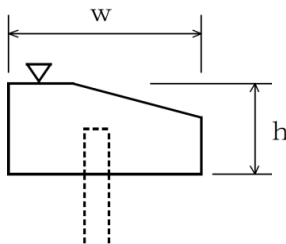
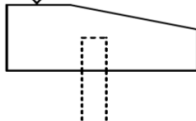
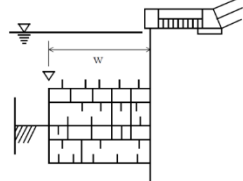
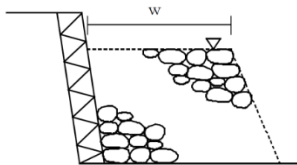
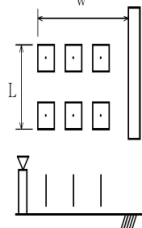
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
自然育成施設工	しがらみ柵	高 さ h	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。			
		延 長 L	-200				
	階段ブロック積 魚巣ブロック積	基準高 ▽	±50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。 厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。			
		法長 ℓ	ℓ < 3m				-50
			ℓ ≥ 3m				-100
		厚さ(ブロック積) t ₁	-50				
		厚さ(裏込) t ₂	-50				
		延 長 L	-200				
	石積 石張 雑割石張	基準高 ▽	±50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。 厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。			
		法長 ℓ	ℓ < 3m				-50
			ℓ ≥ 3m				-100
厚さ(ブロック積) t ₁		-50					
厚さ(裏込) t ₂		-50					
延 長 L		-200					
かごマット(スロープ型) かごマット(多段積型)	法 長 ℓ	-100	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。				
	厚 さ t	-0.2t					
	延 長 L	-200					

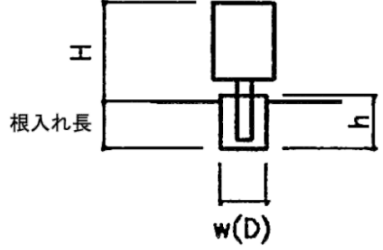
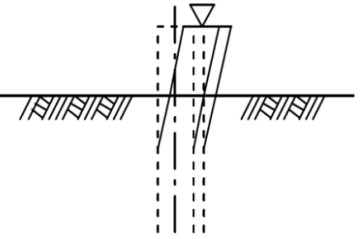
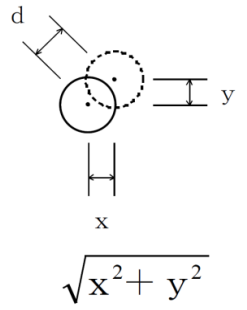
出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
自然育成施設工	自然育成型護岸工	切土法 法長 l	$l < 5m$	-200	施工延長40m(測点間隔25mの場合 は50m)につき1箇所、延長40m(又 は50m)以下のものは1施工箇所につ き2箇所を測定。		
			$l \geq 5m$	法長の -4%			
		盛土法 法長 l	$l < 5m$	-100			
			$l \geq 5m$	法長の -2%			
		延 長 L	-200	1施工箇所毎に測定。			
	保護柵工	生物侵入防止柵	設置高さ H	± 100	施工延長40m(測点間隔25mの 場合は50m)につき1箇所、延長40m (又は50m)以下のものは1施工箇所 につき2箇所を測定。		
			基礎	幅 $w(D)$	-30		1施工箇所毎に測定。
				高さ h	-30		
				根入れ長	設計値以上		
			延 長 L	-200			

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考
自然育成施設工	現場打基礎	基準高 ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。		
		幅 w	-30			
		高さ h	-30			
		延長 L	-200			
	護岸基礎ブロック据付	基準高 ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。		
		延長 L	-200			
	沈床工 木工沈床 改良沈床 粗朶沈床 袋詰玉石 吸出し防止材 粗朶単床	基準高 ▽	±150	1組毎に測定。		
		幅 w	±300			
		延長 L	-200			
	捨石工 捨石 表面均し 吸出し防止材	基準高 ▽	-100	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所を測定。		
		幅 w	-100			
延長 L		-200				
杭出し水制工 杭出し水制	基準高 ▽	±50	1組毎に測定。			
	幅 w	±300				
	方 向	±7°				
	延長 L	-200				
自然育成 植栽工	林地育成工 下刈り	刈込高さ	設計値	施工面積 1,600 m ² につき 1ヶ所、面積 1,600 m ² 以下のものは、1施工箇所につき2ヶ所。		

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考	
公園施設撤去・移設工	移設工	小工作物移設	設置高 H	±30	1箇所／1基毎に測定。		
		基礎	幅 w(D)	-30	基礎1基毎に測定。		
高さ h			-30				
根入れ長			設計値以上				
	景石移設	根 入 れ 長	設計値以上	全数測定。			
		※景石の形状、大きさを考慮し、転倒を生じない程度に根入れを確保すること。必要根入れ長については都度監督職員と協議を行うこと。					
仮設工	土留・仮締切工	H鋼杭 鋼矢板	基 準 高 ▽	±100	基準高は延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所。延長40m(又は50m)以下のものは、1施工箇所につき2箇所を測定。		
			根 入 れ 長	設計値以上			
	削孔(アンカー)	削 孔 深 さ ℓ	設計深さ以上	全数測定。			
	配 置 誤 差 d	100					

出来形管理基準及び規格値

工 種		測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	備考
土留・仮締切工	締切盛土	基準高 ∇	-50	施工延長50mにつき1箇所。 延長50m以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
		天端幅 w	-100			
		法長 $ℓ$	-100			
	中詰盛土	基準高 ∇	-50	施工延長50mにつき1箇所。 延長50m以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
仮設工	地中連続壁工（柱列式）	基準高 ∇	± 50	基準高は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所。延長40m（又は50m）以下のものについては1施工箇所につき2箇所。 変位は施工延長20m（測点間隔25mの場合は25m）につき1箇所。延長20m（又は25m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。		D: 杭径
		連壁の長さ $ℓ$	-50			
		変位 d	D/4以内			
		壁体長 L	-200			